

オリンピック先生



おき み ほ

沖 美穂 先生

【自転車／ロード】

- 生年月日 1974年3月8日
- 出身地 北海道上川郡清水町
- 出身校 網走市立第三中学校 - 北海道池田高等学校 - 順天堂大学大学院



プロフィール

7歳からスピードスケート競技を始め、その後、スピードスケートと自転車の両競技でオリンピックに出場した選手に憧れ、22歳から本格的に自転車競技に取り組む。1998年全日本選手権ロードレースで初優勝を飾り、以降、同大会で11連覇を達成。2001年日本人女子選手として初めて欧州プロチームと契約しヨーロッパ各地で活動。同年ツール・ド・フランス(女子)で完走する。2000年シドニー大会、2004年アテネ大会、2008年北京大会の3大会連続出場を果たし、北京大会終了後に現役を引退。2009年より2年間、JOCスポーツ指導者海外研修員としてイタリアに渡り指導法を学ぶ。2013年にはJKA日本競輪学校初の女性教官に就任し、2017年まで務める。現在は、JKA自転車競技振興課で後進の育成や競技の普及に尽力している。

主な成績

<オリンピック競技大会>

2000年	シドニー大会	ロードレース	41位
2004年	アテネ大会	ロードレース	20位
2008年	北京大会	ロードレース	31位

<国際大会>

2002年	TROPHEE DES GRIMPEURS	ロードレース	優勝
2006年	UCI女子ワールドカップ第1戦ジーロング大会	ロードレース	2位

<国内大会>

1998年～2008年	全日本選手権自転車競技大会	ロードレース	優勝
-------------	---------------	--------	----

自転車／ロード

個人ロードレースは一般公道を使い、男子は250km超、女子は130km超のコースを一齐にスタートし、ゴールへの着順を競います。同じ国の選手のチームワークが光る種目でもあります。個人タイムトライアルは一定の時間間隔を空けて1名ずつスタートし、男子は50km前後、女子は30km前後の距離の走行時間を競います。



写真：JOC：ロイター/アフロ：アート・キンセント

オリンピック先生



かとう ゆり え
加藤 友里恵 先生

【トライアスロン】

- 生年月日 1987年1月27日
- 出身地 千葉県松戸市
- 出身校 銚子市立第四中学校 -
銚子市立銚子西高等学校
(現：銚子市立銚子高等学校) -
城西国際大学



プロフィール

3歳から水泳を始め、小学5年時に全国JOCジュニアオリンピックカップに出場。その後、高校時からは陸上競技の長距離種目に取り組む。大学1年時、全日本大学女子駅伝対校選手権大会に於いて総合3位の成績を収める。大学卒業後は実業団に所属し、2009年全日本実業団対抗女子駅伝競走大会に出場。2010年、足の怪我をきっかけにトライアスロン競技に転向する。2013年ITUトライアスロンアジアカップランタオ大会のエリート部門で初優勝を飾り、2014年アジアビーチゲームズではデュアスロン競技で個人と混合リレーの2種目で優勝。2016年ITU世界トライアスロンシリーズケープタウン大会で8位に入賞し、同年リオデジャネイロ大会への出場を果たす。2020年に現役を引退。現在は、スポーツイベントや公演活動等に積極的に参加し、後進の育成や競技の普及に尽力している。

主な成績

<オリンピック競技大会>

2016年	リオデジャネイロ大会	個人	出場
-------	------------	----	----

<国際大会>

2013年	ITUトライアスロンアジアカップランタオ大会	エリート	優勝
2016年	ITU世界トライアスロンシリーズケープタウン大会	エリート	8位

<国内大会>

2015年	日本デュアスロン選手権	エリート	優勝
2016年	第71回国民体育大会 希望郷いわて国体	個人	2位

トライアスロン

スイム（水泳）・バイク（自転車ロードレース）・ラン（長距離走）の3種目を、この順番で1人のアスリートが連続して行う耐久競技。ラテン語の3を表すトライと、競技を意味するアスロンを組み合わせ名付けられました。スイム1.5km、バイク40km、ラン10kmの、合計51.5kmで着順を争います。この設定距離は、オリンピック・ディスタンス、またはスタンダード・ディスタンスと呼ばれています。

